いっしん

Vol. 141 2023. 3
社会福祉法人 一心福祉会
https://www.isshinfukushikai.or.jp/

国頭村へドライブ♪
～満開の桜の木の下で～
小規模 いっしん

法人ホームページはこちらから。
携帯・スマートフォンからでも
広報いっしんを閲覧できます。

法人研究活動報告会

　二月二十八日（火）に令和四年度法人研究活動報告会が開催されました。今年も、各拠点から日頃の実践活動を発表してもらいました。えすの里の発表では、コロナ禍で余暇活動が出来ない中、感染対策をしながらどうすれば出来るかに着目して「個別支援」での外出を展開したり、強度行動障害者の支援等でのチーム支援の葛藤や在り方等をＰＤＣＡサイクルに乗せて、チーム力の強化に取り組んだ報告がありました。

　やんばるの家では、八月に起きたコロナ感染のクラスター時を振り返って、状況やその時の苦労や葛藤、乗り切ろうと頑張った事等を発表していました。その中でも拠点内や法人内の他施設から協力の中で乗り切れたと感謝の言葉もありました。感染発覚後の初動の大切さと法人全体で支え合う大切さを伝えてくれた発表になりました。

　一心療護園では、ＩＣＴ化で業務効率や環境改善等をテーマに発表し、ＰＨＳの活用や福祉ソフトのタブレット端末活用などの実用例を説明しながら、効果や課題・改善などをＰＤＣＡサイクルに乗せて発表していました。一心療護園では変化に対する抵抗がありながらも、その都度、活用する意図を共有して我慢強く継続する事で業務効率や支援の質の向上に繋げていました。

　今回は、東京で開催された国際福祉機器展に参加した三名の職員による視察報告もありました。福祉機器の技術の発達が目覚ましく、ＩＴ化の加速が益々進んでいる事を発表の中で強く感じました。そして、自分達も知識は乏しいが少しずつ進化している事にも気づかされました。全体を通してチームで話せる場、共通認識・目的を持てる環境作りが気づきや改善が生み出す。発表の中でも出た「腹を割って話せる」環境作りが一心福祉会発展の鍵を握っているのかも!?と感じました。

　今回の発表で三回目の発表となりますが、報告会を重ねる中で他施設の事から、自分達法人全体の事という意識の変化が生まれつつあります。今後も継続しながら、職員一人ひとりが成長し一心福祉会を自分達が盛上げる！そんな、未来の一心福祉会を思い描きながら報告会を終えました。発表して頂いた職員の皆さん本当にお疲れ様、そしてありがとうございました。

法人研修担当　宮城

年々発表内容もレベルアップしています。

地域貢献活動
～東村つつじ園新芽取り作業～

　去った二月十八日（土）、地域貢献活動の一環として東村つつじ園の新芽取り作業を法人職員約四十名で参加しました。コロナ禍の影響等もありここ数年実施できませんでしたが、作業当日は快晴の中、新鮮な空気を感じながら、楽しく作業を行いました。全体での集まりもなく、久しぶり他施設の職員との交流場としても一躍買っていました。

　東村つつじ祭りは三月一日より開催しています。一見の価値ありです。地域貢献活動は今後も積極的に取り組んで行きます！

お疲れ様でした～♪

最高の天気・景色です♪

親子で参加！！ありがとうございます！！

施設内でも季節を味わう為に！

やんばるの家

普段、一生懸命介護に取り組んでいる職員でも、それぞれ隠し持った特技があります。その中でも現在、新里介護員がなんと手作りの壁飾りを、毎月のように作成してくれています！一月は新年ということで大きな獅子舞を作成し、周りには門松をはじめとした大きな花々。「謹賀新年」の文字も書道六段の腕を誇る宮城職員の力強い文字。富士山に初日の出と縁起の良い一年を送ることができそうです。二月は利用者様にも桜の花びらを作ってもらい、一緒に取り組みました！

利用者様と同じように、職員も一人一人特技があり面白いですね！ご家族様や関係者の皆様には、どのような職員が働いているのかを知ってもらう事も大切なことの一つだと考えていますので、また機会があれば紹介させていただきます！

新里介護員・宮城職員の力作です!!

２月は利用者様も一緒に桜の花や節分の鬼を作ってみました！

書き初め大会

デイサービス

二〇二三年も始まり、お正月行事ということで、毎年恒例の書き初めを行いました。新年の抱負や祈願をそれぞれ一生懸命に書いていただき、「久しぶりに筆をとるから難しい」や「健康な一年になりますように」と話される方もいました。墨で洋服や腕を汚さない様に気を使いながら、利用者は集中して「平和」や「元気」等を願い込めて、作り上げていました。出来上がった作品は壁に貼り付けて展示され、みなさん「もう少し、練習が必要だな」と見比べていました。今年も一年健康で笑顔が多い年になることを願いながら、利用者と共に過ごせたらなと思う行事でした。

何が書きやすいかね。

私も元気です

手作りバレンタイン企画

デイサービス

二月十四日はバレンタイン。二日間かけてバレンタインイベントを女性利用者に中心に行いました。一日目はヒラヤーチーを、二日目はホットケーキを作りました。生地を混ぜたり、ひっくり返すことに集中し、最近料理をしない方も真剣に取り組んでいました。出来りを男性利用者にふるまい、「美味しかったよー」と笑顔で話されていました。私たちも食べている姿から笑顔もみられ利用者は大喜びでした。二日目の最後は、看護師で結成した「ナースレディー」が踊りを披露しました。利用者や職員も大盛り上がりで、終始笑顔が絶えないバレンタイン企画でした。

おいしいさ～

ホットケーキです！

男子大喜び!!

私たち、「ナースレディ」です

ひっくり返すよ～

運動機器を導入しました！

やんばるの家

この度、近隣施設より、大変ありがたいことに運動機器を寄贈していただきました！施設内生活になると一定した負荷量のある有酸素運動はなかなか実施できない現状もあるので、ありがたく活用させていただきます！

特に男性利用者様には好評で、身体的トレーニングのみではなく、良い気分転換になるみたいです♪

これで少しでも元気になるぞ～！

意外と疲れるな～（汗）

生け花で正月を楽しむ

一心療護園

一心療護園では、年末の余暇活動に生け花を行いました。皆さん、思い思いに花を生けてどの作品も個性がありとても素敵な生け花が完成しました。

参加した利用者さんからは、「とても癒された、コロナ禍で気持ちも落ち込んでいたが、元気をもらえた」との言葉もありました。完成した生け花は暫く施設内で展示して皆さんにも癒しをお裾分けしました。

どれも個性があり素敵です

癒やされた～♪

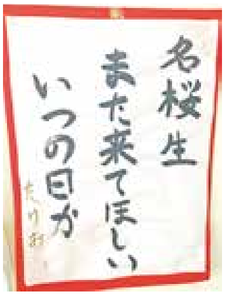
名桜大学実習

一心療護園

一心療護園では、名桜大学の看護実習生の受入を行いました。

実習生の皆さんが担当利用者さんへ向き合う姿は、現場で働く私たちにも良い刺激になりました。余暇活動でのボウリング大会も利用者・職員も一緒に楽しむ事が出来、大成功でした。利用者さんからも「また来てほしい」との声が多く聞かれました。名桜大学実習生の皆さん、お疲れ様でした。皆さんの今後の活躍を願っています。

名桜大学実習生の皆さんのご活躍を祈念しています！



利用者さんの俳句より

ボウリング大会とっても楽しかった♪

魚釣り大会

一心療護園

利用者さんと職員が一緒に楽しめる余暇は何か？から企画された「魚釣り大会」が行われました。今回は準備からクオリティーが高い！魚やタコ・エビ等本物さながら！

釣り大会は十六名の利用者と職員がペアで参加し、白熱した釣り大会を展開！ビックサイズのタマンや、サメを釣り上げる腕前の利用者さんもいて大盛況でした。利用者さんと職員一緒にとても楽しめた最高の余暇支援となりました。

大漁、大漁♪

イラブチャーゲット！

見て下さいこのクオリティー

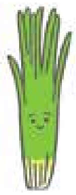
利用者さんの活動紹介

一心療護園

一心療護園の利用者さんにスポットをあてて、二名の利用者さんを紹介したいと思います。

①新崎康徳さん

去年からプランターでニラを育てており今年度も三回収穫し栄養士へ提供、利用者さんのおやつとして、ひらやーちに活用しました。本人もニラを育てて提供する事にやり甲斐を感じており、継続してニラを育てたいと話しています。



生産者の新崎康徳さん

②吉本三智也さん

今年度から施設内の手摺の消毒を行っています。本人に話を聞くと「一心療護園の職員はとても良い方ばかりで感謝している。協力できる事があればやりたいと思っていたし体力作りの一環にもなっている。目標でもある社会復帰に向けて今後も頑張りたい」と笑顔で話されています。

今では日課です！吉本三智也さん

利用者と一緒に芋掘り

えすの里

えすの里では一月の後半から二月にかけて「じゃがいもの収穫を行いました。この日は天気も良くて少し暑い位でした。畑に着くと直ぐに職員に「ここから掘って〜」とカゴを持って場所取りをされる。(笑) スコップでその場所を掘るとたくさんのじゃがいもが芋づる式で土の中から出てくる。それを見た利用者は満面の笑顔で「でしょう私が言ったさー」と話される。短い時間ではありましたが思っていた以上に収穫出来たので良かったです。

大きの取れたよ〜

造成地までの行きはマイクロバスに乗り、帰りは歩きたいと利用者の声が聞かれたので健康維持の為、数名の職員で見守り行いながら一キロ程の帰り道を一緒に歩いて施設へ戻りました。収穫したじゃがいもは後日、赤土を落としてからスライスしてポテトチップスにして皆さんで美味しく頂きました。食べた後に「もっと掘に行こう」と話されていました。

たくさん掘るぞ〜

こんなにいっぱい取れました！

施設内虐待研修

えすの里

今回の虐待研修は職員によるロールプレイで架空の事例を演技して行っています。研修はえすの里では初めての取り組みだと思います。文章を読むだけの意見討議よりも傍から実演を観ることで色んな事が想像でき「この支援は違うよね」「自分も同じ様な事を言っていたかも」等気付かされる事が多くて、皆さんからの意見も前回より多く出てきたように感じた。このロールプレイを見て行動や言動が虐待に繋がる・その背景を考え自分自身の行動を改めて考えさせてくれる、とても良い勉強会でした。

グループで話し合い

ロールプレイ、迫真の演技！

元気のでるおはなし　わたしのヒストリー

人生はたった一度と言われますが、その人の歩んだ人生は唯一のもの。その貴重な体験を「私のヒストリー」（ライフヒストリー）と題してご紹介する企画です。

やんばるの家ホーム利用者
上地　廣子さん（80歳）（大保区）

私は、昭和十七年七月五日、羽地村田井等（名護市羽地）に七名兄弟の四番目に双子で生まれました。七名兄弟の中で女の子が私一人だったので、とても可愛がってもらいました。父は、本部町伊豆味出身で、母は、大宜味村の宮城島出身でしたので、小さい頃は大宜味に遊びに行く事もあり、車が無かった時代なので、歩いて大宜味まで行きました。坂道に差し掛かると、父が負ぶって歩いてくれました。子供のころの楽しみは、正月に下駄や、まりを買って貰えたことでした。

小・中学校時代は、陸上の短距離の選手をして活発に過ごしていました。高校は、名護高校に通い卒業してから、オリオンビール工場に就職することになりました。工場では、製品になったビールを検査する仕事をして、三年程勤めました。

大事に育ててくれた母（松）さんと

二十一歳の時に、東京の山野愛子美容学校に通うことになりました。長男兄さんをはじめ、私の兄弟は、車関係の仕事をして、横浜の鶴見に住んでいたので、私もそこから、東京の美容学校へ通うことになりました。休みの日には、兄さんたちの働く工場に連れて行ってもらったりしました。二年間学校に通い、美容師の免許を取ることができました。

二十三歳から、東京や横浜の鶴見の駅ビルで美容師として働いていました。

二十七歳の時、東京で大宜味村出身の夫と出会い、結婚しました。その後、沖縄の本土復帰前に、二人で沖縄に帰ることになりました。

沖縄に帰ってからは、那覇の久米町で、夫の姉さんと一緒に美容室をしていました。

人と話す事、食べる事が大好き

二十八～二十九歳頃に、沖縄に化粧品メーカー資生堂の美容室が開店するということで、美容師の募集があり、十五名募集のところ、二〇〇名近くの美容師が集まっていました。そこで、その十五名に私は採用されて、那覇の牧志のビルで働くことになりました。三年程、働いている間に後輩を育てたりして、その後輩とは、長いおつきあいをしています。その後、那覇市末吉で、団地ができるということで、団地内に美容室を開業することになりました。三十年程その美容室をきりもりして、その後は、一年程団地の管理人をしていました。

末吉団地内に開業した美容室

六十六歳頃に、夫が地元の大宜味に帰る為に、家を作ったりして準備が整った所に、私も一緒に大宜味へ引っ越してきました。大宜味では、畑仕事をして、有機栽培で作物を育てています。畑で使う堆肥は、道端の落ち葉を集めて利用していたので、道路掃除にもなっていて、道行く人から「ありがとうね」と声をかけられる事もありました。近所の方には「那覇から来て、よく働いているねー」と言ってくださる事もあり、嬉しかったのをおぼえています。地域の公民館のミニデイにもよく参加しました。私の楽しみは、気の合う仲間や夫と食事に行ったり、山や海へいくことでした。海は、沖縄中の海へ行ってきたと思うほど行きました。ヒジキやモウイを採ることも楽しみでした。

今は、たまに外出するときに、買い物などに行く事が楽しみですが、コロナウイルスの影響で思うように面会も出来ず、飲食店へ行く事もなくなったのでさみしいです。これから、状況が落ち着いて、外出機会が思うように作れるといいなと思います。

本人、夫に聞き書き

大晦日 正月イェ～イ!!

グループホーム えすの里

今年もグループホームで過ごすお正月。大晦日は焼肉、寿司でテンションアゲアゲメニューを腹一杯たいらげ、元旦には餅をつき餅を食う!!食べて食べて食べまくった次の日。家へ帰る利用者さんと、余暇支援を楽しむ利用者さんに分かれそれぞれのお正月休みを過ごしました。余暇支援では、ジャスコへ買い物の後にハンバーガーを食べながら海洋博へ移動し、敷地内をウォーキング並みに歩く皆の表情は笑顔ときつい顔のオンパレード。楽しくウミガメやイルカショーを堪能し充実した一日になりました。

上手に焼けるかな～

美ら海さいこ～

おいしくな～れ♪

モチうまし！

バレンタインは手作りで♡

グループホーム えすの里

今年もバレンタインを女子が手作りし皆へプレゼント。今回はクッキーにカラフルなチョコペンでデコって飾ったチョコクッキー。最初は加減が難しく苦戦していましたが、慣れてくるとそれぞれ無我夢中にペンをはしらせ好きなトッピングをのせるとどんどん鮮やかに変身するクッキーが可愛くて見るだけで心がウキウキと踊りました。可愛い袋に可愛いクッキーを入れ準備したプレゼント。バレンタインデー当日、笑顔で渡す女子から照れながら受け取る男子の姿がバレンタインデー色に染まりました。

ウェーブ１階の男子へ♡

可愛くできたよ～☆

ウェーブ２階の男子へ♡

無我夢中!!

大宜味村産業祭り

就労センターえ すの里

久方ぶりに産業祭りにテナント出店しました。飲み物やかき氷が天気にも恵まれたことで飛ぶように売れ、焼き鳥や揚げパン、カレーライス等のフードも早い時間で完売しました。また、えすの里産の大根やじゃがいも、花苗等も好評で飛ぶように売れていました。

まだコロナ禍の影響もありますが、少しずつ経済活動が戻り始めている中、イベントに参加しながら、地域住民と利用者さんが触れ合える機会を作れるように支援して行きたいと改めて感じました。

大盛況でした！

祝 20 歳!!

やんばるの家：金城 優香さん

高校卒業と同時に地元である一心福祉会へ入職した「金城優香」さんが成人を迎え、20歳の集いに参加した後に晴れ姿を施設へ報告に来てくれました。

祝 生年祝

えすの里

2023年 初うくじ トピックス

小規模 いっしん

今年も健康祈願のウ〜ト〜ト〜

祝 還暦

田崎 るみさん おめでとうございます。

一心療護園

お祝いにふさわしい余興！大爆笑！

一心福祉会 老人介護施設入所 待機者状況

施設名	定員	空き状況	待機者
特別養護老人ホーム　やんばるの家　(☎0980-44-2288)	50名	0名	22名
デイサービスセンター　やんばる　(☎0980-44-2033)	33名	8名	0名
小規模多機能ホーム　いっしん　(☎0980-44-2662)	25名	0名	2名
グループホーム　きじょか　(☎0980-44-3015)	9名	0名	1名
グループホーム　つつじ苑　(☎0980-43-3800)	9名	0名	2名

※詳しいお問い合わせは各施設にご連絡ください。　令和５年２月28日現在